

HORMONE FRONTIER IN GYNECOLOGY

Vol.27 No.1 2020

3

CONTENTS

特集

子宮内膜症・子宮腺筋症の 新たな展開

- 特集にあたって 大須賀 穰 12
- 子宮内膜症・子宮腺筋症の病因・病態
- (1) 内分泌学的異常 森 泰輔 13
- (2) 子宮内膜症・子宮腺筋症と免疫異常 高村 将司^{ほか} 19
- (3) 遺伝子・エピジェネティクス異常 前川 亮^{ほか} 25
- 子宮内膜症と各種疾患
- (1) 子宮内膜症と悪性腫瘍 小林 浩^{ほか} 35
- (2) 子宮内膜症と生活習慣病
ー子宮内膜症の心血管疾患リスクー 若槻 明彦 41
- (3) 子宮内膜症・子宮腺筋症と周産期異常 小谷 友美^{ほか} 47
- (4) 子宮内膜症と月経随伴性気胸・喀血 平田 哲也 53
- 子宮内膜症・子宮腺筋症の治療法の展開
- (1) 低用量エストロゲン・プロゲスチン配合薬(LEP) 谷口 文紀 61
- (2) プロゲスチン製剤 百枝 幹雄 67
- (3) GnRH アゴニスト, アンタゴニスト,
その他の期待される新薬 岩瀬 明^{ほか} 73

編集主幹

吉村 泰典：福島県立医科大学副学長/慶應義塾大学名誉教授

編集委員

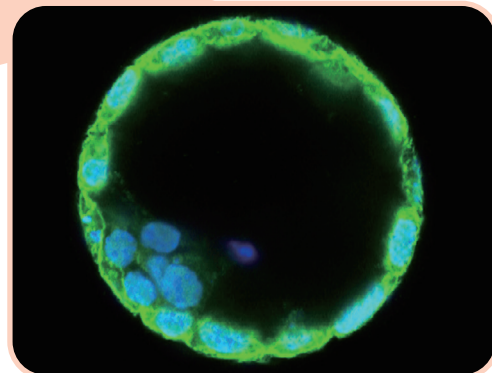
水沼 英樹：福島県立医科大学ふくしま子ども・女性医療支援センターセンター長

大須賀 穰：東京大学大学院医学系研究科産婦人科学教授

木村 正：大阪大学大学院医学系研究科産科学婦人科学教授

藤原 浩：金沢大学医薬保健研究域医学系産科婦人科学教授

胚性遺伝子による受精卵・幹細胞の染色体構造の保護作用と DNA 修復
受精卵・幹細胞に多くみられる染色体異常は、生殖補助医療と再生医療の障壁となっている。Zscan5b 遺伝子は初期胚(ZSCAN5B(緑), DNA(青))・幹細胞に発現し、クロマチン構造の安定化と DNA 損傷修復の2つの機構を介してゲノム安定性に寄与する。初期胚発生および幹細胞の樹立・維持に重要な遺伝子発現の適切な誘導により、安全な生殖補助医療と再生医療の実現に寄与するものと期待される。(Ogawa S, et al. Stem Cell Reports ; 12 : 1366-79.) (吉村 泰典)



連載

○ グラビア・3D で見る生殖臓器

— 透明化卵巣でみた卵胞 — 鏡 京介 4

○ ホルモン Q & A 瀧内 剛 79

○ 脳におけるエストロゲンの見えざる作用 第24回 武谷 雄二 83

○ 次号予告 92

ロングセラー待望の改訂!!

症例報告、何をどうやって準備する?

改訂版

流れがわかる
学会発表・
論文作成

How To

様変わりする発表・投稿方法に対応

PowerPoint, Endnote etc.
新バージョンにアップデート

学会発表・論文作成の考え方、テクニックを
惜しみなく伝授!!

著者 佐藤 雅昭 Surgeon scientist, The Toronto Lung Transplant Program,
University Health Network, University of Toronto

定価 2,940 円(本体2,800 円) ●ISBN 978-4-7792-0680-1

メディカルレビュー社 | 〒541-0046 大阪市中央区平野町3-2-8淀屋橋Mビル
TEL(06)6223-1469 FAX(06)6223-1245

| 〒113-0034 東京都文京区湯島3-19-11湯島ファーストビル
TEL(03)3835-3049 FAX(03)3835-3075